【ご案内】DE&Iセミナー

京都ウトロ地区の市民運動を題材に

「インクルーシブとはどういうことか」を考える

ともに考え、つながる大学へ



京都ウトロ地区の市民運動を題材に、研究者によるアライ（Ally）の行動や偏見がうまれる構造などを学びます。
これらを通じて「インクルーシブ」とはどういうことかを考えます。
ダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョンに興味のある学生の参加も歓迎します。

日時
2026年
11月27日（金）
15:00〜16:30

形式
対面+オンライン

会場
衣笠キャンパス
至徳館3階
304会議室

対象
本学園の教職員・学生

講　師

孫片田 晶 准教授
産業社会学部副学部長（国際担当）

1990年代以降30年以上にわたり京都・ウトロ地区で続いた居住権を守る運動を事例に、日本市民・韓国市民・研究者がアライ（Ally）としてどのように行動したかを学びます。偏見が生まれる構造や立場の違いによる境界を理解し、私たちの学園・大学に照らして「インクルーシブ」とは何かを考えます。

内容（講義60分＋ワーク30分）

1 講義
「ウトロの運動から学ぶDE&I」

ウトロ地区の歴史、居住権を守る運動、
在日コリアンと戦後日本社会、そして地域市民運動
にみられるDE&Iとは何か、など

2 ワーク
「大学におけるDE&Iが取り組むべき課題があるのではないか」

- 構成員の境界設定を見つめ直すこと
- 異なる立ち位置と、人のつながりの力

お申し込み

申込締切　2026年11月17日（火）17:30

QRコードまたは下記URLからお申し込みください

https://forms.cloud.microsoft/r/eJXB6agtwh?origin=lprLink

日英での文字情報保障およびレジュメ提供を行います。